

平成27年度福岡県
クリーニング師試験問題
(筆 記)

平成27年9月7日

指示があるまで開いてはいけません

【受験上の注意】

- 1 実技試験が終了するまでは、携帯電話の使用は禁止します。電源を切って配付した封筒の中に入れ、封筒は、カバンにしまうか、または、カバンがない場合は机の上に置いてください。
- 2 机の上には、「受験票」、「筆記用具」、「時計」以外のものを置いてはいけません。
- 3 試験時間は、13時から14時15分までの1時間15分です。
- 4 試験開始後30分間は退室できません。30分経過してから退室するときは、手をあげて係員に知らせ、答案用紙が回収された後に許可を得て退出してください。
- 5 試験問題用紙は持ち帰って構いません。

衛生法規に関する知識

問1 次の文は、「クリーニング業法」(以下、「法」という。)及び「クリーニング業法施行規則」(以下、「規則」という。)の規定に関する記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a この法律は、クリーニング業に対して、(①)等の見地から必要な指導及び(②)を行い、もってその経営を(③)に適合させるとともに、利用者の利益の擁護を図ることを目的とする。
- b 営業者は、クリーニング所(洗たく物の受取及び引渡のみを行うものを除く。)ごとに、(④)のクリーニング師を置かなければならない。ただし、営業者がクリーニング師であって、自ら、主として一のクリーニング所においてその業務に従事するときは、当該クリーニング所については、この限りでない。
- c 営業者は、クリーニング所の開設の日から1年以内に、当該クリーニング所のクリーニング業務に関する衛生管理を行う者として、その従事者の中からその従事者の数に5分の1を乗じて得た数の者を選び、その者に対し法及び規則に規定する(⑤)

【語群】

- ①〔ア：消費者保護 イ：公衆衛生 ウ：社会福祉〕
- ②〔ア：監視 イ：取締り ウ：助言〕
- ③〔ア：衛生の基準 イ：業界の発展 ウ：公共の福祉〕
- ④〔ア：1人以上 イ：2人以上 ウ：規模に応じた人数〕
- ⑤〔ア：講習 イ：試験 ウ：監査〕

問2 次の文は、クリーニング師の免許及び研修についての記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a クリーニング師の免許を受けようとする者は、申請書に戸籍の謄本又は抄本等の書類を添えて、(①)の都道府県知事に申請しなければならない。
- b クリーニング師が免許証を失ったときは、その旨を書き、(②)以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。なお、再交付申請後、失った免許証を発見したときは、(③)以内に免許を与えた都道府県知事に提出しなければならない。
- c クリーニング所の業務に従事するクリーニング師は、厚生労働省令で定めるところにより、(④)が指定したクリーニング師の資質の向上を図るための研修を受けなければならない。この研修は、業務に従事した後(⑤)以内に受けるものとし、研修を受けた後は、3年を超えない期間ごとに研修を受けるものとする。

【語群】

- ①〔ア：申請者の勤務地 イ：申請者の住所地 ウ：クリーニング師試験合格地〕
- ②〔ア：10日 イ：1月 ウ：2月〕
- ③〔ア：5日 イ：1週間 ウ：10日〕
- ④〔ア：市町村長 イ：都道府県知事 ウ：厚生労働大臣〕
- ⑤〔ア：半年 イ：1年 ウ：2年〕

問3 次の文は、「クリーニング業法」及び「クリーニング業法施行規則」に規定する。

営業者が行うべき措置に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 営業者は、洗たく物の受取及び引渡しをしようとするときは、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について(①)するよう努めなければならない。
- b クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の(②)、所在地及び電話番号を(③)しておくとともに、洗たく物の受取及び引渡しをしようとする際に、これらの項目を記載した書面を配付する。
- c 伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物を取り扱う場合においては、その洗たく物は(④)区分しておき、これを洗たくするときは、その前に消毒すること。ただし、(⑤)が消毒の効果を有する方法によってなされる場合においては、消毒しなくてもよい。

【語群】

- ① { ア：通知 イ：指導 ウ：説明 }
- ② { ア：名称 イ：営業者 ウ：経営者 }
- ③ { ア：回答できるように イ：利用者に口頭説明 ウ：店頭に掲示 }
- ④ { ア：汚染の内容ごとに イ：他の洗たく物と ウ：用途に応じて }
- ⑤ { ア：洗たく イ：乾燥 ウ：仕上げ }

問4 次の文は、「クリーニング業法」に規定する、都道府県知事の権限に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a 都道府県知事は、必要があると認めるときは、当該職員に、クリーニング所又は業務用の車両に立ち入り、営業者の(①)の状況、利用者に対する苦情申出先明示の状況及び(②)の設置の状況を検査させることができる。
- b 都道府県知事は、クリーニング師がクリーニング業に関し犯罪を犯して罰金以上の刑に処せられたときは、その免許を(③)ことができる。
- c 都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗たく物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが、(④)の疾病にかかり、その就業が(⑤)上不相当と認めるときは、期間を定めてその業務を停止することができる。

【語群】

- ① { ア：納税 イ：経理処理 ウ：衛生措置 }
- ② { ア：クリーニング師 イ：環境衛生監視員 ウ：運転士 }
- ③ { ア：保留する イ：停止する ウ：取り消す }
- ④ { ア：慢性 イ：伝染性 ウ：心因性 }
- ⑤ { ア：公衆衛生 イ：健康管理 ウ：公序良俗 }

公衆衛生に関する知識

問1 次の文は、健康に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

（ ① ）憲章に示された健康の定義は、「肉体的、精神的、ならびに（ ② ）に完全に良好な状態であって、単に（ ③ ）や虚弱でないということだけではない」とされ

「（ ④ ）の健康水準を達成するとは、（ ⑤ ）に及ぶ身体的、精神的、社会的、経済的、環境的、倫理的な健康状態を指す」としている。

のいかに問わず、すべての人間の（ ⑤ ）である」としている。

【語群】

- | | | | |
|--------|----------|---------|---------|
| ア：文化的 | イ：国際連盟 | ウ：政治的 | エ：疾病 |
| オ：個人的 | カ：世界保健機関 | キ：権利と責務 | ク：基本的人権 |
| ケ：赤十字社 | コ：社会的 | | |

問2 次の文は、感染症に関する記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

近年、日本において、感染性の疾患は急激に（ ① ）しているが、患者が（ ② ）となって周囲に広がっていく危険があるので、非感染性の疾患と著しく異なった性格を持っている。

感染症の発生または流行には、病原体の存在、感染経路の存在、（ ③ ）のある個体（宿主）の3つの要素を必要とし、一つでも欠けると感染症は発生しないことになる。

感染症にはその疾患の原因となる病原体が必ずあり、細菌、（ ④ ）、リケッチア、スピロヘーター、（ ⑤ ）などに分類される。

【語群】

問3 A群に最も関係の深いものをB群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

《A群》

- ① 悪性新生物
- ② BMI
- ③ 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)
- ④ エイズ
- ⑤ 糖尿病
- ⑥ デング熱

《B群》

- ア：インスリン
- イ：性感染症
- ウ：胃がん
- エ：肥満度
- オ：認知症
- カ：体脂肪率
- キ：マダニ
- ク：蚊

問4 次の文は、コインオペレーションクリーニングにかかる環境保全関係法規に関する記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

コインオペレーションクリーニング営業施設のうち、(①)を用いて洗濯する機械を設置する施設については、(②)に基づく特定施設の設置の届出や(③)の設置、廃棄物の処理及び清掃に関する法律による(④)の設置等の規制対象となっている。

【語群】

- ア：有機溶剤回収装置
- イ：石油系溶剤
- ウ：水質汚濁防止法
- エ：大気汚染防止法
- オ：汚水処理装置
- カ：テトラクロロエチレン
- キ：産業廃棄物管理責任者
- ク：特別管理産業廃棄物管理責任者

洗たく物の処理に関する知識

問1 次の文は、繊維素材、繊維加工についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適切な語句を同じ番号の語群から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

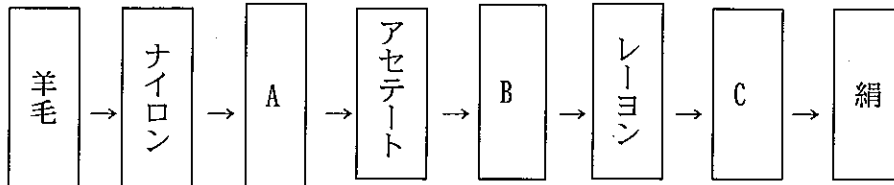
- a 平織、綾織、(①) を、織物の三原組織といい、三原組織はすべての織物の基本となる重要な組織である。
- b (②) とは、綿糸あるいは綿布に張力をかけながら濃厚水酸化ナトリウム水溶液で処理しそのまま水洗いすることによって絹様の光沢を得る加工で、同時に染色性や吸湿性も向上する。
- c 直接染料は主に綿などのセルロース繊維に適用され、酸性染料や塩基性染料は主に絹や羊毛などのたんぱく繊維に適用される。一方、(③) はアセテートやナイロン等の合成繊維に適用される。
- d 水分の吸脱着により織物の長さが可逆的に変化する現象を(④) という。
- e 生糸はたんぱく質でできていて繊維質のたんぱくをフィブロインといい、フィブロインの外側を包んでいるにかわ質のたんぱくを(⑤) という。

【語群】

- ① { ア：朱子織 イ：ふくれ織 ウ：紋織 }
- ② { ア：オパール加工 イ：フロック加工 ウ：シルケット加工 }
- ③ { ア：分散染料 イ：硫化染料 ウ：含金属錯塩染料 }
- ④ { ア：シームパッカリング イ：バブリング ウ：ハイグラルエキスパンション }
- ⑤ { ア：ケラチン イ：セリシン ウ：ラウジネス }

問2 次の文は、洗たくの原理と各種洗たく法についての記述である。文中の（ ）に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

a 下図は、各種繊維の汚れの落ちやすい順を表した図である。図中のA, B, Cに当てはまる適当なものは（ ① ）である。



(おちやすい) → (おちにくい)

- b ウェットクリーニングとは（ ② ）と中性洗剤を用いて、原形を損なわずに水洗いする方法である。
- c ランドリー用のアルカリ剤で、最も広く使われているのは（ ③ ）で、洗浄力にかかわる諸性能のすべてと緩衝作用に優れている。
- d 化繊をタンブラー乾燥するときは、減圧蒸気のタンブラーを用い温度（ ④ ）で作業する。
- e 洗たくの品質を向上するための水質は、硬度 50ppm（ドイツ硬度 約 3 度）以下、鉄分（ ⑤ ）、pH6.0～8.5、総アルカリ度 60ppm 以下であることに留意が必要である。

【語群】

- ① { ア：A木綿 B麻 Cビニロン イ：Aビニロン B麻 C木綿
ウ：Aビニロン B木綿 C麻 }
- ② { ア：冷水 イ：40℃以下のぬるま湯 ウ：50℃以上の湯 }
- ③ { ア：メタけい酸ナトリウム イ：水酸化ナトリウム ウ：無水炭酸ナトリウム }
- ④ { ア：50～55℃ イ：60～65℃ ウ：70℃以上 }
- ⑤ { ア：0.3mg/リットル以下 イ：約0.5mg/リットル ウ：0.7mg/リットル以上 }

問3 次の文は、ドライクリーニングについての記述である。文中の()に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から一つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- a ドライクリーニングが対象とするおもな汚れの成分は、65%が(①-A)、25%が(①-B)、10%が(①-C)である。
- b ドライ溶剤にドライ洗剤と適量の(②)を添加して洗う方法をチャージシステムという。
- c 我が国では、ドライ溶剤のうち石油系溶剤が最も広く普及しており、(③)が次いでいる。
- d ドライクリーニングに用いるドライ溶剤は、比重は(④-A)方がソフト洗いに適し、誘電率は(④-B)方が水溶性汚れの除去や再汚染防止に効果的である。
- e ドライクリーニングの洗浄方式の一つである(⑤)は、ワッシャーの中に溜めた洗浄液だけで洗う方式で、洗浄液のフィルター循環は行わない。

【語群】

- ① { ア：A水溶性 B不溶性 C油性 イ：A不溶性 B油性 C水溶性
ウ：A不溶性 B水溶性 C油性 }
- ② { ア：アルカリ性洗剤 イ：酸性洗剤 ウ：水 }
- ③ { ア：テトラクロロエチレン イ：代替フロン ウ：シリコーン系 }
- ④ { ア：A小さい B大きい イ：A大きい B小さい ウ：A小さい B小さい }
- ⑤ { ア：シャワー洗浄 イ：スプレー洗浄 ウ：バッチ洗い }

問4 次の文は、特殊品のクリーニングやシミ抜き法についての記述である。文中の
() に当てはまる最も適当な語句を同じ番号の語群から一つ選び、その記号を
解答欄に記入しなさい。

- a 絹和服のクリーニングは、(①) が原則。ドライ洗剤の残留により黄変しやすいので、清浄な溶剤で十分すすぎを行う。
- b 脱色、収縮のおそれのないカーペットの水洗いは、型崩れを防ぐため (②)、洗剤水溶液でブラシ洗いの後、吊り干しする。
- c シミに水をスプレーすると、水溶性のシミであればシミが水の界面張力を低下させる作用をするため、シミの付着部分のみが水を速やかに浸透して濡れることにより水をスプレーした瞬間、(③)。
- d シミの酸性、アルカリ性を万能 pH 試験紙などで調べ、それが酸性またはアルカリ性を示す場合は、(④) のシミである可能性が高い。
- e 高級アルコール系洗剤など水洗い用の洗剤をシミ抜き剤として使用した場合の後処理は、シミの付着していた部分を中心に、シミ抜き剤のしみ込んだ部分に (⑤) をスプレーしてから柔らかい乾いた布で念入りにたたきつけるようにして、シミ抜き剤を拭き取る。

【語群】

- ① { ア：石油系溶剤によるブラシ洗い イ：テトラクロロエチレンによるドライクリーニング ウ：中性洗剤によるウェットクリーニング }
- ② { ア：吊った状態で イ：丸めた状態で ウ：コンクリート床に広げて }
- ③ { ア：消える イ：白く浮き出してくる ウ：黒々と浮き出してくる }
- ④ { ア：不溶性 イ：水溶性 ウ：油性 }
- ⑤ { ア：石油系溶剤 イ：水 ウ：研磨剤 }

洗たく物の処理に関する技能

(繊維の鑑別)

問1 別紙Aの5つの布①～⑤を外観や手ざわりから鑑別して、下記の「繊維の種類」の中から該当するものを1つだけ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

【繊維の種類】

ア：アクリル イ：ポリエステル ウ：アセテート エ：絹
オ：ナイロン カ：綿 キ：羊毛 ク：キュプラ

(シミの鑑別とシミ抜き剤)

問2 別紙Bの5つのシミ(1)～(5)を外観から鑑別し、下記の「シミの種類」の中から該当するものを1つだけ選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

また、それぞれのシミについて最も適当なシミ抜き剤を下記の「シミ抜き剤」の中から1つだけ選び、その記号をシミ抜き剤の解答欄に記入しなさい。ただし、シミ抜き剤は重複して選ばないこと。

【シミの種類】

①口紅 ②マニキュア ③血液 ④しょう油
⑤鉄さび ⑥黒インク ⑦カビ ⑧青インク

【シミ抜き剤】

ア 水で希釈したロート油及び事務用糊
イ 水で希釈したロート油及び水溶性の後処理、過ホウ酸ナトリウムによる漂白処理
ウ 10～15%程度のプロテアーゼ水溶液
エ シンナー、または酢酸アミル
オ 次亜塩素酸ナトリウム溶液、チオ硫酸ナトリウム1～2%
カ 石油系ドライ洗剤・石油系溶剤・モノクロロベンゼンを主とした混合物
キ 酢酸エチル、酢酸アミルまたは酢酸ブチル、二硫化炭素
ク シュウ酸1～2%溶液、またはフッ化水素10%溶液
ケ 過マンガン酸カリウム水溶液の後、ハイドロサルファイト濃厚溶液
コ ぬるま湯・洗剤液、または高級アルコール系洗剤溶液、酸化漂白剤

平成27年度福岡県 クリーニング師試験
解答用紙（筆記）

解答

受験番号	
氏名	

衛生法規に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	イ	ウ	ア	ア	ウ	イ	ア	イ	イ

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
ウ	ア	ウ	イ	ア	ウ	ア	ウ	イ	ア

公衆衛生に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
カ	コ	エ	ウ	ク	キ	ク	イ	カ	ウ

(④、⑤は順不同)

問3						問4			
①	②	③	④	⑤	⑥	①	②	③	④
ウ	エ	キ	イ	ア	ク	カ	ウ	ア	ク

洗たく物の処理に関する知識

問1					問2				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
ア	ウ	ア	ウ	イ	ウ	イ	ア	イ	ア

問3					問4				
①	②	③	④	⑤	①	②	③	④	⑤
イ	ウ	ア	ア	ウ	ア	ウ	ウ	イ	イ

平成27年度福岡県 クリーニング師試験
解答用紙(実技)

解答

受験番号	
氏名	

洗たく物の処理に関する技能

問1	(別紙A)				
	①	②	③	④	⑤
繊維の種類	カ	ク	イ	エ	オ

問2	(別紙B)				
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
シミの種類	⑤	⑥	⑧	②	①
シミ抜き剤	ク	ア	イ	エ	カ